

PRESS RELEASE

2005年4月1日
森トラスト株式会社
東京都港区虎ノ門2-3-17 〒105-0001
Tel: 03-5511-2255 Fax: 03-5511-2259

森トラストグループ 2005年度入社式 訓示

森トラストグループでは、本日（4月1日）午前11時より、本社(虎ノ門2丁目タワー)にて2005年度入社式を開催し、本日より社会人となる新入社員27名に向けて、訓示が行われました。ここにその内容（要約）をご紹介します。

現在の日本経済は、変化激動の時代にある。企業集団の形成手法も、従来の日本の産業界にはなかった新たな手法が登場して話題をさらっている。しかし、これは大きな「企業集団再編」という時流の現れの一つにすぎない。

森トラストグループは、既存概念に捉われることなく、自由な発想で新たな仕事を開拓できる組織体を持つ。社風も、「こうでなければならない」という事はなく、人材によって新しい仕事を見つけられる、多様性・主体性に満ち満ちた会社である。

事業については、オフィスを主体に、住宅・ホテル・商業施設の不動産賃貸を中心軸として据えているが、不動産のみに捉われることなく幅広い展開を行っていく。

森トラストグループでは、社会において会社の存在感や存在価値がある事が、コーポレートガバナンスの根本と考えている。

コングロマリット（複合企業体）のあり方も、自然な出逢いや縁を大切にしている。また特定の、例えば外資系などにもアレルギーを持つ事なく、誰とでも自然体で付き合い。グループ形成後も、各社の個性を活かしたルーズ（柔らか）な連携により、事業フィールドを広げる展開をしている。このように、個性を活かしながら、相乗効果を上げていく事は、企業間のみならず個人レベルでも重要なことである。

皆さんは、変化の時代という、可能性の開かれた時代にあり、また経営資源としての人材のウェイトもより高まってきた、非常に恵まれた中で社会に登場する。各人のキャリアや個性・感性に基づく視点・切り口の違いを大事に深めつつ、他者の異なる切り口を見ながら、立体的に物事を把握していく事で進化していってほしい。

森トラストは非上場企業でありながら、上場企業を子会社に持つことから、情報開示を上場企業並に行っていく。従って、M&A等を行う上での非上場によるデメリットがない一方で、TOBの心配にさらされる事もない。

広く活躍するアスリート達の言葉ではないが、森トラストグループの開かれたフィールドの中で、安心して、そして張りきって、楽しみながら頑張りたい。

[森トラストグループ 代表 森 章]